

飛 荒木 意表突いた



て、救援の
こともなか
る

言っている
が勝ち越せ
ドが自然
九発投手に
フス材料を
用がなく代
らむセ・リ
隊が整備さ
の二文字は
紙評論家

登が金田正
13号逆転満
勝ち、チー
ップ。
下戦(ナゴ
1死、川又
初の三塁打

2死一、三塁でセーフティーバント

ベテランの技と執念で奪った勝ち越し点も、勝利にはつながらなかった。1-1の6回2死一、三塁で荒木が意表を突くセーフティーバント。投手と三塁線の中間に緩く転がし、二走の近藤を迎え入れた。

2ボール1ストライクとなった時、「打とうかどうか迷った部分があった」と小技が頭にひらめいた。迷ったらやる。4

球目の外角球に実行した。

「たまたまいい方向に転がってくれた」と謙遜したが、打球を転がすことについては、21年間のプロ生活で歴代12位の277犠打を積み重ねてきた自負がある。一塁へは執念のヘッドスライディング。「あれは足が動かなかっただけ」と照れながらも、白星のために持ち味を出し切った表情は

晴れやかだった。1、8回の中前打と合わせて通算1956安打。「まだまだいい野球を(ファンに)見せないといけない」と、残り試合も全力を出し切る覚悟だ。(堤誠人)

初の年間規定打席

63 堂上
10年目にして初めて年間規定打席に到達した。「6番・遊撃」でスタメン出場。3打席目まで凡退だったが、中前打を放った4打席目で規定の443打席に。「ひとつの目標だったので、うれしいという気持ちがあります」と率直に話した。リーグ優勝は完全に消滅したが、残り23試合。「1試合ずつ必死にやっていきたい」と気合を入れ直した。

ドラゴンスの掲載写真を実費でお分けします。申し込みは中日新聞フォトサービスマン(203)45500へ。土、日、祝日は休み。



レイアウト☆寺沢賢